

巢鴨庚申堂 猿田彦大神

令和七年【庚申様祭礼日】

2月20日	(木)	初庚申
4月21日	(月)	例祭
6月20日	(金)	例大祭
8月19日	(火)	例祭
10月18日	(土)	例祭
12月17日	(水)	納庚申

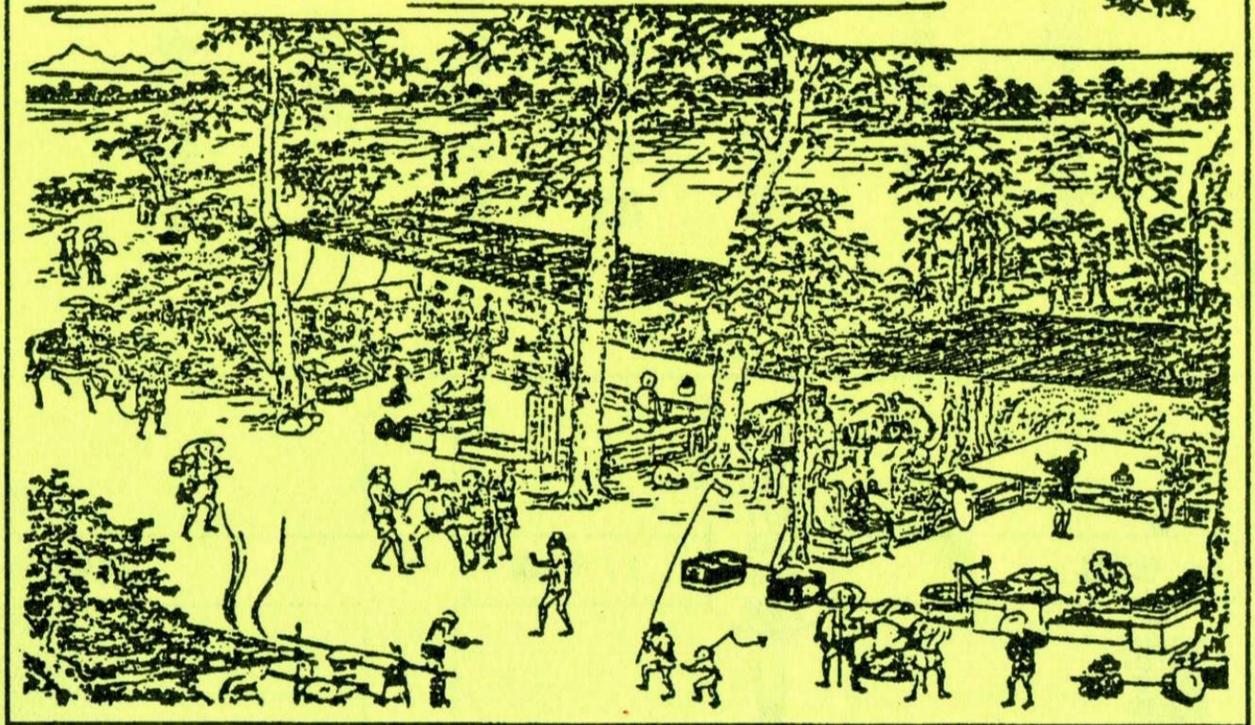
1月1日 (元旦零時)
元旦祭 *今年は中止です。

2月3日
節分祭・福豆サービス
*今年は中止です。

中山道 巢鴨庚申塚

《江戸名所図会》

庚申塚



巢鴨庚申塚は江戸時代中山道の立場として栄え、旅人の休憩所として簡単な茶店もあり、人足や馬の世話もしていた。

『名所図会』ではそれらの様子が賑やかに描かれている。

ここは中山道板橋の宿場にも近く右に向かえば花の名所「飛鳥山」、紅葉の王子に出る王子道の道標が、また塚には庚申を祀る大きな石碑が建っていた。

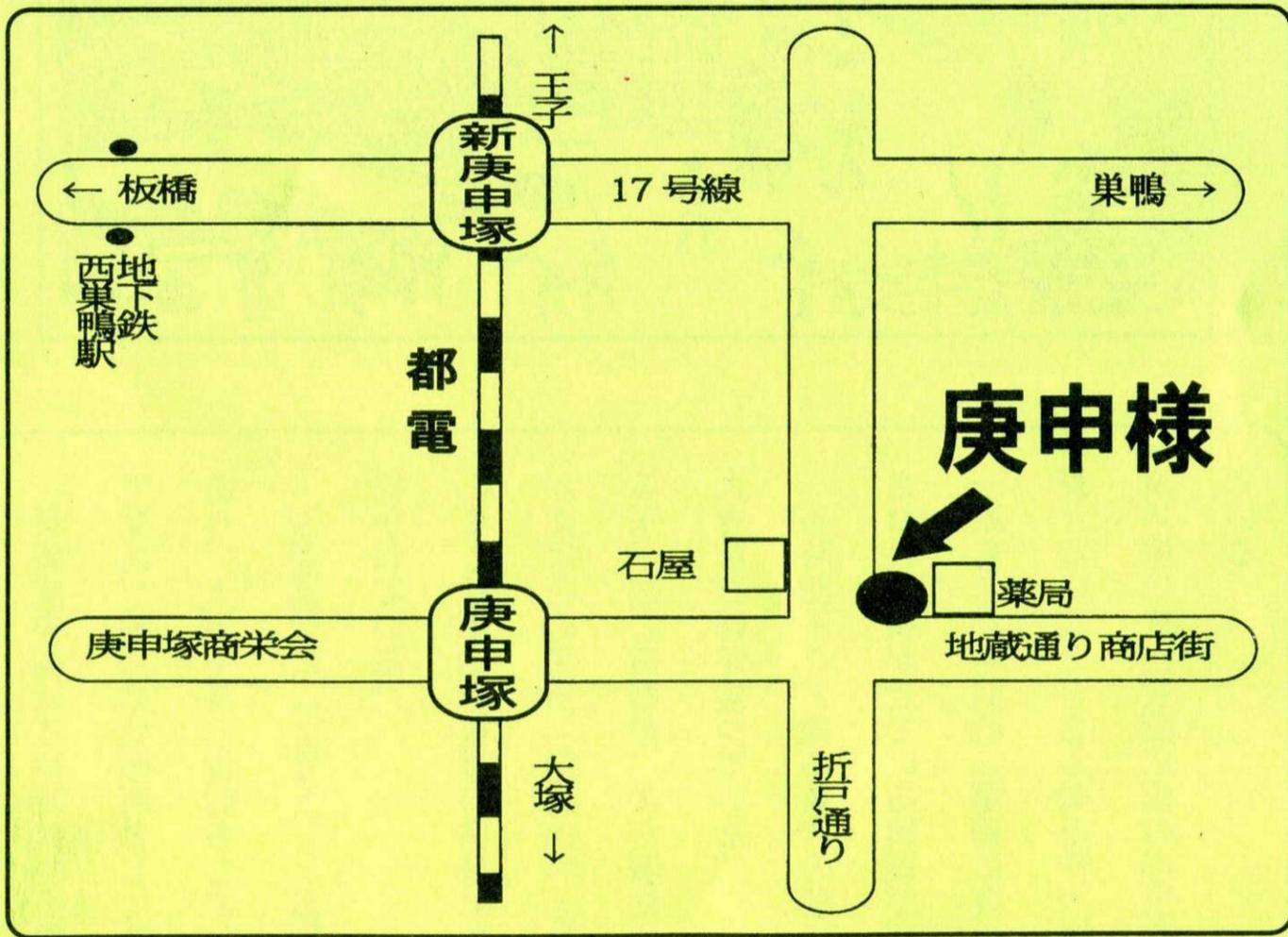
当時団子など売る茶店の他に、藤の花をきれいに咲かせている藤棚が評判で、小林一茶もここを訪れ「藤棚に寝てもお江戸かな」などと言う句を作っている。

庚申塚はまた安藤広重の浮世絵にも描かれている。

庚申様の由来

ご本殿中央に鎮座まします庚申猿田彦大神は
 天孫降臨の御時、天孫瓊杵尊（ににぎのみこと）を
 筑紫の日向の高千穂にお導き給いし神であります。
 本殿には天津祖猿田彦大神・地津主大己貴大神（大黒天）・
 人津靈少彦名大神（恵比須）の御三神をお祀しています。
 庚申猿田彦大神は又、ご別名として、道祖神、寿命神、
 金神、塩竈神、幸神、縁結神、船玉神、とも称え開運庚申
 として崇め奉り、爾来開運導きの神として厚く
 信仰されています。

- | | | | | | | |
|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|
| ◎開運出世 | ◎家内安全 | ◎夫婦円満 | ◎健康長寿 | ◎商売繁盛 | ◎災難除け | ◎方位除け |
| ◎交通安全 | ◎良縁成就 | ◎安産子育て | ◎病気平癒 | ◎金運福運 | ◎厄除け | ◎学業成就 |



巢鴨庚申堂奉賛会